議 事 日 程 第 1 号

平成29年2月27日（月）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 報第 1号 専決処分事件の報告について
- 日程第 4 承第 1号 専決処分事件の承認を求めることについて
- 日程第 5 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程第 6 平成29年度市政運営方針の説明
- 日程第 7 議第 2号 米沢市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- 日程第 8 議第 3号 米沢市証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について
- 日程第 9 議第 4号 米沢市長の内部組織の設置及び分掌事務に関する条例の一部改正について
- 日程第10 議第 5号 米沢市市税条例等の一部改正について
- 日程第11 議第 6号 米沢市市民バスの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第12 議第 7号 米沢市児童福祉施設設置条例の一部改正について
- 日程第13 議第 8号 米沢市すこやかセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第14 議第 9号 米沢市介護保険条例の一部改正について
- 日程第15 議第10号 市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分について
- 日程第16 議第11号 平成28年度米沢市一般会計補正予算（第10号）
- 日程第17 議第12号 平成28年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第2号）
- 日程第18 議第13号 平成28年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）
- 日程第19 議第14号 平成28年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算（第1号）
- 日程第20 議第15号 平成28年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）
- 日程第21 議第16号 平成28年度米沢市立病院事業会計補正予算（第2号）
- 日程第22 議第17号 平成29年度米沢市一般会計予算
- 日程第23 議第18号 平成29年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計予算
- 日程第24 議第19号 平成29年度米沢市後期高齢者医療費特別会計予算
- 日程第25 議第20号 平成29年度米沢市介護保険事業勘定特別会計予算
- 日程第26 議第21号 平成29年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計予算
- 日程第27 議第22号 平成29年度米沢市青果物地方卸売市場費特別会計予算
- 日程第28 議第23号 平成29年度米沢市下水道事業費特別会計予算

- 日程第29 議第24号 平成29年度米沢市農業集落排水事業費特別会計予算
日程第30 議第25号 平成29年度米沢市物品調達費特別会計予算
日程第31 議第26号 平成29年度米沢市南原財産区費特別会計予算
日程第32 議第27号 平成29年度米沢市三沢東部財産区費特別会計予算
日程第33 議第28号 平成29年度米沢市水道事業会計予算
日程第34 議第29号 平成29年度米沢市立病院事業会計予算

本日の会議に付した事件

議事日程第1号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（24名）

1番	木村芳浩	議員	2番	相田克平	議員
3番	島貫宏幸	議員	4番	小島一	議員
5番	佐藤弘司	議員	6番	山田富佐子	議員
7番	相田光照	議員	8番	成澤和音	議員
9番	中村圭介	議員	10番	鈴木藤英	議員
11番	皆川真紀子	議員	12番	堤郁雄	議員
13番	島軒純一	議員	14番	鳥海隆太	議員
15番	佐藤忠次	議員	16番	山村明	議員
17番	工藤正雄	議員	18番	齋藤千恵子	議員
19番	海老名悟	議員	20番	高橋英夫	議員
21番	高橋壽	議員	22番	小久保広信	議員
23番	太田克典	議員	24番	我妻徳雄	議員

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市長	中川勝	副市長	井戸將悟
総務部長	須佐達朗	企画調整部長	我妻秀彰
市民環境部長	菅野紀生	健康福祉部長	堤啓一
産業部長	山口昇一	建設部長	杉浦隆治
会計管理者	神田仁	総務課長	安部道夫
財政課長	後藤利明	総合政策課長	渡辺勅孝
上下水道部長	穴戸義宣	病院事業管理者	渡邊孝男
市立病院事務局長	加藤智幸	教育長	大河原真樹
教育管理部長	船山弘行	教育指導部長	佐藤哲
農業委員会会長	伊藤精司	農業委員会事務局長	町田和利
選挙管理委員会委員長	小林栄	選挙管理委員会事務局長補佐	宮本秀行
代表監査委員	大澤悦範	監査委員事務局長	宇津江俊夫

出席した事務局職員職氏名

事務局長	高野正雄	事務局次長	三原幸夫
庶務係長	金子いく子	議事調査係長	青木重雄
主任	渡部真也	主任	我妻政仁

平成29年3月定例会日程

会期	月日	曜日	開議時刻	会議名	場所	上程・付託			運営
						議案	発議	請願	
1	2/27	月	午前10時	本会議	本会議場	29		1	市政運営方針説明 議案上程説明
2	2/28	火		休会					(議案調査)
3	3/1	水	午前10時	本会議	本会議場				代表質問
4	3/2	木	午前9時	本会議	本会議場				代表質問、議案付託、陳情付託、一般質問
5	3/3	金	午前9時	本会議	本会議場	1			一般質問・追加議案上程・付託
			午後3時	議会運営委員会	委員会室			1	陳情審査
6	3/4	土		休会					
7	3/5	日		休会					
8	3/6	月	午前10時	予算特別委員会	委員会室	7			議案審査(補正・追加議案)
9	3/7	火	午前10時	総務文教常任委員会	委員会室	5			議案審査
10	3/8	水	午前10時	民生常任委員会	委員会室	3			議案審査
11	3/9	木	午前10時	産業建設常任委員会	委員会室	1			議案審査
12	3/10	金	午前10時	予算特別委員会	委員会室	13			議案審査(1、2款)
13	3/11	土		休会					
14	3/12	日		休会					
15	3/13	月	午前10時	本会議	本会議場	3			予算特別委員長報告(補正) 追加議案上程説明、付託
			本会議終了後	予算特別委員会	委員会室				議案審査(3～5款)
16	3/14	火	午前10時	予算特別委員会	委員会室				議案審査(6～8款)
			予算特別委員会終了後	総務文教常任委員会	委員会室	1			議案審査
17	3/15	水	午前10時	予算特別委員会	委員会室				議案審査(9～13款・歳入)
			予算特別委員会終了後	産業建設常任委員会	委員会室	2			議案審査
18	3/16	木		休会				(中学校卒業式)	
19	3/17	金	午前10時	予算特別委員会	委員会室				議案審査(特別・企業会計)
20	3/18	土		休会					(小学校卒業式)
21	3/19	日		休会					
22	3/20	月		休会					(春分の日)
23	3/21	火	午前10時	市立病院建替特別委員会	委員会室				所管調査
24	3/22	水	午前10時	議会運営委員会	委員会室				会議運営の協議
25	3/23	木		休会					
26	3/24	金	午前10時	本会議	本会議場				議会運営委員長報告 各常任委員長報告 予算特別委員長報告(当初) 市立病院建替特別委員長報告 発議等

午前 9時56分 開会・開議

○海老名 悟議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

去る2月20日、招集告示されました平成29年3月定例会はここに成立いたしました。

ただいまから平成29年米沢市議会3月定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第1号により進めます。

.....

日程第1 会議録署名議員の指名

○海老名 悟議長 日程第1、会議録署名議員の指名であります。会議規則第88条の規定により指名いたします。

2番 相田 克平 議員

10番 鈴木 藤英 議員

20番 高橋 英夫 議員

以上3名の方をお願いいたします。

.....

日程第2 会期の決定

○海老名 悟議長 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期を本日から3月24日までの26日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日から3月24日までの26日間と決定いたしました。

.....

日程第3 報第1号専決処分事件の報告について

○海老名 悟議長 次に、日程第3、報第1号専決処分事件の報告についてを議題といたします。

御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 質疑を終結いたします。

本件は報告事項でありますので、御了承願います。

.....

日程第4 承第1号専決処分事件の承認を求めることについて

○海老名 悟議長 次に、日程第4、承第1号専決処分事件の承認を求めることについてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。
中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 おはようございます。

ただいま上程になりました承第1号専決処分事件の承認を求めるについて説明いたします。

処分第18号平成28年度米沢市一般会計補正予算（第8号）は、県の補助を受けて実施する臨時福祉灯油等助成金支給事業に要する経費の増額補正を行ったものであり、処分第2号平成28年度米沢市一般会計補正予算（第9号）は、ふるさと応援寄附金制度推進事業に要する経費の増額補正を行ったものであります。

以上は、緊急を要したため地方自治法第179条第1項本文の規定により専決処分したもので、同条第3項の規定によりその承認を求めるため提案するものであります。

何とぞ御了承賜りますようお願い申し上げ、提

案理由の説明といたします。

○海老名 悟議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。

議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 なければ、議員間討議を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

承第1号を承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 御異議なしと認めます。

よって、承第1号は承認することに決まりました。

.....

日程第5 諮問第1号人権擁護委員候補者の推薦について

○海老名 悟議長 次に、日程第5、諮問第1号人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。
中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 ただいま上程になりました諮問第1号人権擁護委員候補者の推薦について説明いたします。

人権擁護委員の安部美和子氏、手塚修氏及び川北正昭氏が本年6月30日にその任期が満了となりますが、その後任委員の候補者について、山形地方法務局から推薦の依頼がありましたので、引き続き安部美和子氏及び手塚修氏を、新たに深瀬順

子氏を人権擁護委員候補者として推薦することについて、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○海老名 悟議長 ただいまの市長説明に対し御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

諮問第1号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 御異議なしと認めます。

よって、諮問第1号は同意することに決まりました。

.....

日程第6 平成29年度市政運営方針の説明

○海老名 悟議長 次に、日程第6、平成29年度市政運営方針の説明を願います。中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 平成29年市議会3月定例会の開会に当たり、私の市政運営に関する所信の一端と新年度の主要施策及び予算の概要について御説明申し上げます。

一昨年末に市政をお預かりし、本市を取り巻く環境は、財政状況を初めとして非常に厳しいものがありました。この間、財政の健全化、市立病院の精神科病床廃止に伴う民間病院との再編統合などさまざまな課題に取り組み、一歩ずつではありますが着実に前進していると考えております。

昨年を振り返りますと、7月には本市の教育・文化の拠点となる新文化複合施設ナセBAが開館

し、12月には利用者が27万人を超えるなど多くの市民の皆様から好評をいただいているほか、八幡原中核工業団地に立地した企業の稼働、ふるさと応援寄附金の大幅な増額など、本市の将来に向けて明るい話題もあった一年となりました。

このような中、新年度に向け最も重要な課題として挙げているのが、産業振興による地域経済の活性化であります。国内や県内の経済情勢は緩やかな回復傾向にあると言われてはいますが、本市においては、製造業の一部では受注が伸びているものの、非製造業では消費の盛り上がりには欠けるなど全般的に横ばい状態となっております。特に、産業振興を図る上で不可欠な労働力については、人材の確保が非常に重要であり、生産活動や企業誘致を推進するためにも若者の転出を抑制し、さらに市外からの転入を増加させるため産学官など関係機関と連携し、地元執着・地元就職と定着の促進、UIJターン求職者への支援などに取り組んでいきます。

地域経済を取り巻く環境の変化としては、新年度に待望の東北中央自動車道の福島大笹生インターチェンジから米沢北インターチェンジまでの区間が開通する予定であり、これを契機に本市を含む置賜地域は新たな高速時代を迎え、地域内外の人・物・金の流れが一段と加速することが期待されます。この絶好の機会を生かすためにも、交流人口の増加につながるイベントを開催するとともに、米沢、さらには置賜全体の情報発信拠点となる（仮称）道の駅よねざわの整備を進めるほか、観光振興や立地環境の優位性を生かした企業誘致などによる産業の一層の振興を図ってまいります。

また、山形大学工学部とともに、大学初の先端技術や金属加工等の本市の技術を生かす新たなものづくり拠点の形成と地域内の共同受注発注の仕組みづくり、そして戦略的な企業誘致活動などの取り組みにより雇用の場の創出を図っていきます。その一つとして、昨年末、山形大学、山形県、山形県産業技術振興機構、米沢栄養大学、米沢市の

5団体で共同提案した有機材料システム事業化開発センター事業が、文部科学省の地域科学技術実証拠点整備事業に採択されました。これは、国からの支援を受け、山形大学が保有する最先端技術シーズの事業化に向けた取り組みのほか、産学官が連携して電気電子、機械金属、医療、食品等の幅広い分野における地域の課題や企業ニーズに対する応用展開、開発実証、そして評価を行う拠点を米沢オフィス・アルカディアに整備するもので、本市の産業の活性化に大きく寄与することが期待されます。

一方、人が定住する住みよいまちづくりを進めるに当たっては、安全・安心の観点からは欠かすことのできないものであります。先月には、山形大学医学部や米沢医師会、三友堂病院と本市による米沢市医療連携のあり方検討委員会を立ち上げたところであり、地域医療の確保に向け市立病院の老朽化への対応を含めて、その方向性をできるだけ早くお示しできるよう取り組んでいきます。

また、本市は市民の約3割が高齢者という現状にあり、高齢者も可能な範囲において社会を支える役割を求められる中、元気に地域社会で活躍していただけるよう健康長寿日本一を目指し、庁内に推進本部を設置するほか、医師会や医療関係機関などと連携し、市民の方々の協力を得ながら健康づくり運動を実施してまいります。

さらに、子育て支援の充実については、多子世帯の保育料の負担軽減の拡充策として小学校6年生から数えて第3子以降の保育料等の無償化を行い家庭の負担の軽減を図ることに加え、雇用対策や婚活支援など結婚・妊娠・出産・子育てに対する支援を行ってまいります。

財政の健全化につきましては、平成27年度決算において実質単年度収支が大幅な黒字となりましたが、今後も財政健全化計画を着実に進め、収支の改善を図り、安定した財政運営を行ってまいります。

まちづくりの主役は、そこに暮らし、働き、学

び、憩う市民一人一人であります。市民の皆様のお力添え、市民力を結集し、もちろん行政としても最大限の力を発揮し、市政運営に取り組んでまいります。

次に、新年度に取り組む主な施策について御説明申し上げます。

初めに、挑戦し続ける活力ある産業のまちづくりについて申し上げます。

商工業の振興については、喫緊の課題である人材の確保とものづくり産業の活性化を図るため、若者の定着と育成に継続して取り組み雇用の確保を図るほか、創業支援や中小・零細企業の販路拡大と経営支援により地域経済を支える中小企業の振興を図ってまいります。

なお、本市の伝統産業である米沢織については、市場の変化に応じた国内外での積極的な販路開拓や、米沢織のブランド力を高める製品づくりの取り組みを支援するなど産地の振興を図ってまいります。

観光の振興につきましては、（仮称）道の駅よねざわの整備に伴い、山形県や置賜2市5町、そして各関係機関等と連携しながら、県南のゲートウェイ機能を発揮するための総合観光案内所の構築に取り組めます。

また、地域ブランドとしての米沢の魅力向上を図るほか、まちなか歩き観光を推進するため、魅力ある歩きコースの造成や観光ガイドの育成に継続して取り組み、市内回遊を促進し、滞在時間の増大を図ってまいります。さらに、観光誘客として、交流人口の増加による地域経済の活性化が図られるコンベンション誘致の促進やターゲットを明確にしたインバウンド誘客、教育旅行の誘致などに取り組んでいきます。

農業の振興については、米沢市農業振興計画に基づき、農業者から真に必要な本市独自の支援策を拡充し、活力ある農業経営の確立を図るほか、担い手への農地の集積などについても関係機関等と連携し進めてまいります。

また、付加価値の高い作物や消費者ニーズの高い園芸作物の振興、6次産業化などに努め、最大限の所得確保に向けた支援を行ってまいります。

さらに、米沢牛の地理的表示保護制度（GI）が登録される見込みであり、今後も米沢牛ブランドを守り発展を目指していくとともに、このたび本市の食全般についてアドバイスをいただく米沢食の種まき大使を委嘱したところであり、伝統野菜や米沢鯉など本市のすぐれた食を振興していきます。

林業においては、公共施設等への地元木材の利用を推進し、木質バイオマスエネルギーを含めた木材利用の拡大を図ってまいります。

このほか本市の多種多様な地域資源を磨き直し、新たなブランド戦略に基づいた米沢ブランドの展開を図り、産業面全体にわたるオール米沢の取り組みを官民一体となって展開することで、新たな付加価値の創出を目指す米沢ブランド戦略事業を継続してまいります。

次に、郷土をつくる人材が育つ教育と文化のまちづくりについて申し上げます。

社会教育・生涯学習の推進については、市民大学として組織化された米沢鷹山大学と連携し、地域を創生することのできる市民の育成に努めるほか、引き続き生涯学習や地域活動の拠点としてコミュニティセンター機能の充実を図るとともに、上郷コミュニティセンターの建てかえを進めていきます。

学校教育においては、子供たちの感性豊かな心と健やかな体を育成するとともに、みずから課題意識を持ち、解決する能力などの確かな学力の定着を図るほか、変化の大きい社会で生き抜くため、豊かな人間関係を構築するためのコミュニケーションスキルの向上に向けた取り組みを継続していきます。

また、耐震診断の結果を受けて平成19年に解体した北部小学校の東屋内運動場については、平成30年度の完成を目指して増改築工事に着手し、充

実した教育環境の整備に取り組んでいきます。

さらに、米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画については、外部委員を加えた検討委員会を再設置し、改めて計画の見直しを行うとともに、南原中学校の統合に向けた準備を進めていきます。

スポーツの振興については、全国高等学校総合体育大会を初め、本市を会場とする全国大会などを通じ、県内外からのスポーツ交流人口の増加を図っていきます。また、将来性豊かなスポーツ選手を育成するため、民間も含めた関係団体と協力しながら競技力向上に努めていきます。

文化の振興については、伊達政宗生誕450年の記念事業として、伊達政宗の少年時代から青年時代までのエピソードをもとにした市民ミュージカル新作公演「梵天丸」に取り組み、市民が主体となった芸術文化活動を促進してまいります。

次に、子育てと健康長寿を支えるまちづくりについて申し上げます。

健康づくりの推進については、引き続き健診ガイドブックの全世帯配布や特定健診対象者への個別通知などによるきめ細やかな受診勧奨を行い、特に特定健診やがん検診の受診率向上を図り、健康長寿の延伸と医療費の削減に努めていきます。

また、「米沢市民健康づくり運動計画ーおしようしな健康よねざわ21ー」の中間評価を実施するとともに、健康づくりに全庁的に取り組む体制を整備します。

子育て支援の推進については、小学6年生から数えて第3子以降の保育料等の無償化のほか、子ども・子育て支援新制度への移行に伴い新たに認可・認定を受けた認定こども園に保育機能部分が増設され、保育を必要とする児童の受け入れ枠が拡大するため、教育保育給付事業を拡充していきます。

高齢者福祉については、高齢者の生涯にわたる自立支援を促進するため、介護予防の推進や地域の支え合い体制づくりを通じて専門的サービスと生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシ

テムの構築を目指すとともに、医療と介護の関係機関の連携を強化するため、在宅医療・介護連携推進事業を実施します。

障害児・障害者福祉については、法令に基づく障害福祉サービスの提供体制の充実を図るほか、地域福祉については、第2期地域福祉計画と連動した支援体制の整備や災害時に支援を必要とする要援護者への避難支援体制の充実に向け、地域との連携を図りながら取り組んでいきます。

また、生活福祉については、自立相談支援事業等を柱に、包括的かつ継続的な支援体制を整備し、生活困窮者に対する自立支援対策を総合的に推進してまいります。

次に、自然と都市の魅力が調和し、にぎわいと交流を促すまちづくりについて申し上げます。

住環境づくりの推進については、引き続き住宅リフォーム費用を一部補助し住宅の耐震化や良好な住環境の整備を推進するほか、多数の者が利用する大規模建築物の耐震補強設計等を行う民間事業者等への費用の一部を補助し、耐震化を推進していきます。空き家については、実態調査を実施し状況分析を行った上で、米沢市空き家等対策計画を策定し、その利活用も含め空き家問題全般に対応していきます。

景観形成の推進については、引き続き米沢市景観まちづくり基金を活用し、景観形成重点地区での景観整備のほか、歴史的建造物の維持・保全を支援するなど地域特性に応じた本市独自の景観施策の推進を図っていきます。また、本市の都市公園については、公園施設長寿命化計画の策定を進め、国からの有利な財源を確保しながら、予防保全的な維持管理を行っていきます。

道路交通網については、新年度に東北中央自動車道の福島大笹生インターチェンジから米沢北インターチェンジまでの区間が開通することから、

(仮称)東北中央自動車道マラソン大会や(仮称)東北中央自動車道サイクリング大会などの記念イベントを開催し、開通に向けた祝福ムードを高め

ていくほか、米沢中央インターチェンジや主要地方道米沢高畠線の整備とあわせ、国道287号米沢北バイパス、米沢川西バイパスの早期完成を支援していきます。

公共交通については、山上地区と田沢地区において実施している乗り合いタクシー事業を継続するなど、市民の利便性を図るため地域課題に対応した取り組みを推進していきます。

上水道については、老朽化した舘山浄水場を廃止し、県企業局笹野浄水場から水道用水を受水するため受水施設の早期整備を進めるほか、水道施設における基幹施設の耐震化や重要給水施設までの配水管の耐震化を図っていきます。

下水道については、快適で良好な生活環境と公共用水域の水質保全を図るため、引き続き汚水管渠の整備や老朽化した浄水管理センター処理施設の改築を推進します。また、持続可能な下水道事業の推進のため、将来を見据えた下水道整備区域の検討や、健全経営に向けた中長期の経営計画の策定に取り組んでまいります。

次に、安全安心に暮らせるまちづくりについて申し上げます。

防災のまちづくりの推進については、防災・危機管理体制の確立に努めるとともに、引き続き自主防災活動を支援し、住民主体の防災力向上を図るほか消防団員の確保に努め、災害に強いまちづくりを推進していきます。

東日本大震災における避難者支援については、引き続き「避難者支援センターおいで」を運営していくほか、自主避難者の方々を対象にして市営住宅の一部の提供を行っていきます。

安全を心がけるまちづくりの推進については、第10次米沢市交通安全計画に基づき、関係団体との連携を図りながら交通安全対策を推進していくほか、LED公衆街路灯の設置等の支援を継続し、地域住民の防犯意識と地域防犯力の向上を図っていきます。また、消費者問題については、高齢者を初めとした消費者被害が後を絶たないため、こ

れからも消費生活相談体制の充実や消費者教育の推進などに取り組んでいきます。

雪対策については、除排雪体制の充実や流雪溝の計画的な整備を進めるとともに、市民アンケートの結果を踏まえ、新たに総合的な雪対策の指針となる雪対策総合計画を策定し、冬季も安全安心に暮らせるまちづくりを推進していきます。

次に、持続可能なまちづくり（協働・行政経営）について申し上げます。

市民と行政との協働によるまちづくりについては、引き続き協働提案制度補助金によりNPO等の活動や地域課題の解決を支援するとともに、市民の地域課題解決能力を掘り起こし、アイデアを市政に取り込む地方創生まちづくりプランナー創出事業を実施していきます。

健全な行政経営の推進については、財政健全化計画に沿った財政運営を継続し、中長期的な収支の均衡を図り、持続可能な財政運営への転換を図っていくとともに、公共施設等総合管理計画に基づき公共施設等の老朽化対策を推進していきます。

また、ふるさと応援寄附金制度については、引き続き返礼品の拡充を含めた積極的な推進により財源の確保を図り、本市特産品を積極的にPRしていきます。

このほか、時代の変化に柔軟に対応していくため、既存の発想にとらわれず、みずから考え、行動し、創造する職員の育成に引き続き取り組んでいきます。

広域連携の推進については、平成30年度から県と市町村による国民健康保険の共同運営に円滑に移行できるよう他自治体や関係機関と協議検討を重ね体制を整備していきます。また、県や近隣市町との連携を強化し、現在整備を進めている（仮称）道の駅よねざわを基点とした広域観光の推進体制を強化していくなど、置賜3市5町全体を見据えた広域的な視点に立ち、これまで以上に連携に取り組んでまいります。

次に、これら施策を実施するために編成した本

市の新年度予算の概要について御説明申し上げます。

歳入のうち市税総額については、景気動向等を勘案し、平成28年度当初予算に比べ2.0%増の102億円を計上しました。また、地方交付税については、2.2%減の79億3,000万円を計上しました。市債については、2.8%増の26億2,020万円を計上しましたが、このうち1億2,150万円は借りかえに伴うものであり、13億1,250万円は臨時財政対策債です。ふるさと応援寄附金については10億円を計上しました。

歳出については、財政健全化計画に掲げた施策に取り組むことで経費の抑制を図りながら、まちづくり総合計画第1期実施計画を着実に推進し、本市の将来像や目標の達成に向けて必要な事業費を計上しました。なお、不足する財源については、財政調整基金の取り崩しによって対応することとしました。

この結果、一般会計予算総額は、平成28年度当初予算比0.1%減の362億8,000万円を計上しました。また、特別会計全体では、3.9%減の220億8,779万円、企業会計全体では1.6%減の107億196万7,000円を計上したところであります。

以上、市政運営の基本方針と新年度の主要施策並びに予算の概要について申し上げます。

昨年末に、全国農業協同組合中央会より本市の出身で明治時代の政治家である平田東助氏の座像の移設について話をいただきました。平田氏は、明治政府の高官として立法制度の確立に当たり、その後、農商務大臣などの要職を歴任するとともに産業組合運動を育成指導した人物であります。今後は、移設に向け関係団体と協力して、受け入れ態勢の整備をしてまいります。人口減少の進行や厳しい財政状況など、本市は今、多くの課題を抱えておりますが、平田東助氏のようにみずから将来を切り開く強い心を持ち、一つ一つの課題に立ち向かい、この米沢を魅力あるまちへと発展させていかなければならないと考えております。

議員各位、そして市民の皆様の御理解と御協力ををお願い申し上げます。

○海老名 悟議長 ただいまの市長説明に対する代表質問は3月1日から行います。

.....

日程第7 議第2号米沢市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について外27件

○海老名 悟議長 次に、日程第7、議第2号米沢市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正についてから日程第34、議第29号平成29年度米沢市立病院事業会計予算までの議案28件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 ただいま上程になりました議第2号から議第29号までの28案件について説明いたします。

初めに、議第2号米沢市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、農業委員会の委員等の報酬の額等を改めるほか、新たに設置される農地利用最適化推進委員の報酬の額を定めようとするため提案するものであります。

次に、議第3号米沢市証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第4号米沢市長の内部組織の設置及び分掌事務に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、市長の内部組織の事務の分掌を変更するため提案するものであります。

次に、議第5号米沢市市税条例等の一部改正について説明いたします。

本案は、社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律等の一部改正に伴い、市民税の法人税割の税率を変更する時期及び軽自動車税の環境性能割を創設する時期を変更する等の所要の改正を行うほか、規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第6号米沢市市民バスの設置及び管理に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、市民バスの田沢線を廃止するとともに、万世線の停留所の新設等をしようとするほか、規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第7号米沢市児童福祉施設設置条例の一部改正について説明いたします。

本案は、米沢市立窪田児童遊園を廃止するため提案するものであります。

次に、議第8号米沢市すこやかセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、新たに貸室としての用に供する施設に係る使用料を設定するため提案するものであります。

次に、議第9号米沢市介護保険条例の一部改正について説明いたします。

本案は、平成27年度から実施している低所得の高齢者に係る介護保険料率の軽減措置を平成29年度も引き続き実施しようとするため提案するものであります。

次に、議第10号市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分について説明いたします。

本案は、米沢オフィス・アルカディアの未分譲の用地6,401平方メートル余を、千葉県浦安市日の出二丁目1番8号、株式会社リーガルコーポレーション代表取締役岩崎幸次郎に7,102万6,000円で売却するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第11号から議第16号までの補正予算6案件について説明いたします。

まず、議第11号平成28年度米沢市一般会計補正予算（第10号）は、事業費の確定に伴う精算や国の補正予算に伴う事業費の追加などとして21億8,102万4,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は421億2,502万4,000円となります。

その主な内容としましては、予定外退職者に係る退職手当や基金積立金、国の補正予算に伴う畜産振興総務事業費や新道の駅整備事業費などの増額補正のほか、各事業費の精算補正やそれに伴う国県支出金、地方債などの特定財源の精算補正、ふるさと応援基金繰入金の財源組み替え等をしようとするものです。一般財源の補正につきましては、財政調整基金繰入金の減額補正のほか、市税、建物総合損害共済災害共済金の増額補正をしようとするものです。また、繰越明許費については12件の追加及び1件の変更をするとともに、債務負担行為については4件の追加及び1件の廃止をしようとするものであります。

次に、特別会計であります。議第12号平成28年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第2号）は、後期高齢者医療保険料等負担金を増額補正しようとするものであり、議第13号平成28年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）は、事業費の精算補正のほか、介護保険給付基金積立金を増額しようとするものであり、議第14号米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算（第1号）は、事業費の精算補正をしようとするものであり、議第15号平成28年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）は、事業費の精算補正などのほか、3件の繰越明許費を設定しようとするものであります。

次に、企業会計であります。議第16号平成28年度米沢市立病院事業会計補正予算（第2号）は、一般会計負担金の精算補正などをしようとするものであります。

次に、議第17号から議第29号までの平成29年度各会計予算につきましては、さきの市政運営方針でその概要を申し上げましたので、その説明を省略させていただきます。

以上が本定例会に提案いたしました議第2号から議第29号までの議案の概要であります。

詳細につきましては、議事の進行に伴い各所管部長等から説明をさせますので、よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○海老名 悟議長 ただいまの市長説明に対する代表質問等は3月1日から行います。

.....

散 会

○海老名 悟議長 以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

御苦勞さまでした。

午前10時45分 散 会